

平成27年度 事業計画

県身協では、今後とも県内の障害者と各種団体等との連携を深め、障害者の自立と社会参加を促進し、障害者福祉向上のため、積極的な事業活動を強化し推進できるよう、次のとおり平成27年度の事業を実施します。

1. 基本方針

- 第1 障害者のニーズの把握に努め、社会福祉に関する情報収集と提供、啓発活動を積極的に行い、社会活動への参加と自立を推進していきます。
- 第2 障害者が心豊かに安心して生活できる社会を実現するために、他団体との連携を図ります。

- 第3 障害者スポーツ活動及び青年部活動などの活性化を図り、あわせて新規会員加入を促進するとともに会員相互の親睦・結束を図ります。
- 第4 市町村行政との関わりを密にし、市町村障害福祉計画の策定に積極的に参画し、意見の反映を図ります。
- 第5 県身協の財源確保のため、収益事業に積極的に取り組みます。また、賛助会員の加入促進を図ります。
- 第6 「青森県身体障害者福祉センターねむのき会館」の効果的、効率的な運営を図ります。
- 第7 東日本大震災の復興支援と、災害時における障害者対応の防災対策の充実を図ります。
- 第8 「公益目的事業」を推進していきます。

2. 具体的な計画（主なもの・日程）

日 時	行 事 名	場 所
平成27年 5月25日（月） ～26日（火）	日本身体障害者福祉大会への参加 第1日目 評議員会 第2日目 第60回日本身体障害者福祉大会みやざき大会	宮崎市・シーガイアコンベンションセンター
7月25日（土）	ねむのき夏祭り	ねむのき会館駐車場ほか
	第1回障害者福祉に係る研修会	ねむのき夏祭りと併催
10月10日（土）	第41回青森県身体障害者福祉大会・むつ大会	むつ市 下北文化会館
10月24日（土） ～26日（月）	第15回全国障害者スポーツ大会 紀の国わかやま大会	紀三井寺公園陸上競技場（和歌山県）ほか
10月31日（土） ～11月1日（日）	障害児・者総合福祉展 ～心身に障害のある人たちが丹精こめた作品の展示、即売会～	マエダガーラモール店1階催事場
11月5日（木）	東北・北海道ブロック身体障害者相談員研修会	札幌市・ホテル札幌ガーデンパレス
11月15日（日）	アートフェスタ2015 ～障害者の芸術発表の場～	県民福祉プラザ4階
平成28年 2月27日（土）	ねむのき冬祭り	ねむのき会館体育館

新役員体制が決まりました

平成27年5月2日（土）に平成27年度第1回正副会長会議及び第1回理事会、5月16日（土）に第1回評議員会が定款の会議開催の定足数を満たす出席者でそれぞれ開催されました。

平成26年度事業報告及び収支決算、公益目的支出報告等は出席者の満場一致で承認を受けました。

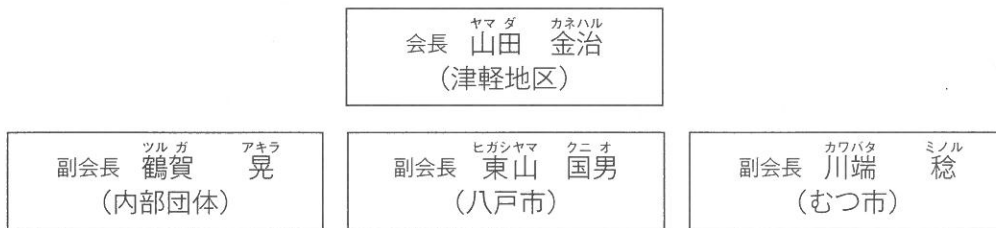
評議員会では理事の任期が満了となるため、新理事が新任され、評議員と監事の変更についても承認を受けました。

同日、評議員会で選任され新理事で第2回理事会を開催し、新正副会長が互選されました。

新会長には、津軽地区身体障害者福祉協議会会長で大鰐町の山田金治氏が新県身協会長に選任されました。

また副会長には、うとう心臓友の会会長（青森市）鶴賀晃氏、八戸市身体障害者団体連合会会長（八戸市）東山国男氏、むつ市身体障害者福祉協会会長（むつ市）川端稔氏が選任されました。

一般財団法人青森県身体障害者福祉協会 組織図



【理事】 ※は新任。

青森市	弘前市	十和田市	三沢市	つがる市	平川市	南部地区	種別団体	内部団体	青年部
野呂 信夫	山内 清一	國分 隆子	杉山 朝雄	川崎 美江	木村 卓郎	松山 定見	佐々木 秀勝	鶴賀 晃	※佐藤 裕智子

【監事】 ※は新任。

学識経験者	障害者団体代表
※トビシマ ツヨシ 飛嶋 剛	ヤマグチ マツオ 山口 松男

理事について、任期満了のため平成27年5月16日付けをもって改選しました。新理事については左記のとおりです。

なお、新理事の任期は定款により、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までです。

また、監事の1名が辞職しましたので新たに飛嶋監事が平成27年5月16日開催された評議員会の決議により承認されました。

任期は定款により、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までです。ただし、補欠として選任された監事は前任者の満了時となります。

平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	鯨ヶ沢町	深浦町	西目屋村	藤崎町	田舎館村	板柳町	鶴田町	中泊町	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	六ヶ所村	おいらせ町	大間町	東通村	風間浦村	佐井村	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	内部障害	内部障害	内部障害
※畑山 けい子	吉田 明	木戸 正子	戎 司	神 新	兼平 鉄男	※佐藤 繁雄	小野 義彰	須藤 強	田澤 亮	小坂 清弘	澤田 一義	能登 秀雄	桃林 輝昭	※沖澤 春彦	横濱 カノ	※坂上 健一	木村 春次	篠崎 一夫	弓 勝男	浜辺 俊一	※蒔田 一雄	工藤 匡史	丹 忠作	大野 雪男	吉川 直彦	三島 テル	田島 英男	野宮 久男	名古屋 廣	蝦名 修司

5人の評議員の方が辞職し、新たに平成27年5月16日開催された評議員会の決議により5人が承認されました。
任期は定款により、選任後の4年以内に終了する事業年度の

うち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までです。
ただし、補欠として選任された評議員は前任者の満了時となります。

新会長より新任のごあいさつ



5月16日の理事会で、会長職を受け入れて今その重みを全身に感じている所です。もとより微力ではありますが、役職員の力を借り、会員の皆様のご協力を得ながら、障害者福祉の向上のため専心努力し責務を全うする所存です。

青森県身体障害者福祉協会としては障害者の権利擁護と社会参加のため、これまで以上に研修会や文化、スポーツ活動の振興に努めて参りたいと思います。

また、障害者の社会参加の拠点であります青森県身体障害者福祉センターねむのき会館を大いに活用していただき、各種の事業へも奮ってご参加ください。

最後に今まで以上のご指導、ご協力をお願い申し上げます。挨拶といたします。

新会長プロフィール

山田 金治（やまだ かねはる）大鰐町在住 昭和12年生まれ 78歳

主な経歴 大鰐町身体障害者福祉会会長・大鰐町社会福祉協議会副会長・大鰐町議会議員など

38歳の時受傷し、義足をつけて家業の農業に従事。昭和51年に大鰐町の身障福祉会の理事となり、平成3年から会長として、現在に至る。

平成元年から大鰐町社会福祉協議会の評議員となり、平成21年からは副会長を務める。さらに、平成11年には大鰐町議会議員に当選。現在5期目を務めている。

円満な人柄とリーダーシップにより、地元団体のリーダー役として活躍している。

退任のごあいさつ



この度、5月16日をもって県身協の会長を退任致す事になりました。任務を終え、こうして退任の挨拶が出来ることに感謝しています。

思い起こせば、県身協の前身である県身連の役員になっ

たのは、全国身体障害者スポーツ大会が青森県で開催された前年の昭和51年でありました。

当時、県身連の会長だった大坂豊氏から青年部を作りたいという相談を受け、初代青年部長に就任し、青年部を代表して理事になったのが始まりです。大坂会長は、将来、市町村福祉会のリーダーになるよう県身連のリーダーになる人材を育てたいという考えがありました。

県身連の設立当時は、大坂会長をはじめ、傷痍軍人の方々が役員となっていた時代で、とても活発な意見が交わされていたことが記憶に残っております。私は昭和28年に青森市身体障害者福祉会に入りましたが、こちらでも傷痍軍人の方々が役員をやっていて、これからの身体障害者福祉会について熱く激論を交わしていました。

戦前戦中は、障害者は人間としての人格が尊重されなかった時代でした。昭和25年に身体障害者福祉法が施行されてから、ようやく一人の人間として尊重されるようになり、社会参加の機会も増えてきました。私もこの昭和25年7月に身体障害者手帳が交付され、青森県第七十九号となりました。

これまでも振り返り、大変思い出深いのは、青年部結成10周年記念で開催した青函連絡船貸切事業です。定員850人に対し、1,000人を越える応募があり、当時事務局にいた松尾正輔さんと二人で、青森駅棧橋事務所に幾度となく足を運び、申込者との調整を取って950人にした、という嬉しい悲鳴もありました。

また平成6年5月には、青森県で第39回日本身体障害者福祉大会が開催され、4,300人も参加がありました。

そして平成10年1月、第27回全国身体障害者スキー大会が雲谷スキー場で開催された際には、私も出場し、青森県スキー協会会長山崎勇氏の指導で、青森県が総合優勝を果たせたことが何よりも嬉しく印象に残っています。

こうしてやってこられましたのも、ひとえに県身連傘下の皆様のご協力のおかげと思い感謝しております。より良い職場環境を作ることは、一糸乱れぬ体制を作ることであると思っています。

平成3年4月より、青山又一会長亡き後を受け、第11代会長として務めて参りましたが、長きにわたった23年間、役職員の皆様、市町村福祉会の皆様に大変お世話になりました。走馬灯のように過ぎ去った23年間の想いに更け感激しています。退任しても決して絆が切れるわけではありません。

山田会長のもと県身協が益々発展することを願い退任のあいさつと致します。

平成26年度
一般会計
(県身協法人会計)
収支決算書

自 平成26年 4月 1日
至 平成27年 3月 31日

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
1 事業活動収入				
(1) 会費収入	2,265,000	2,265,000	0	未収金225,000円含む
(2) 補助金・委託金等 ☆	9,973,430	9,976,130	▲ 2,700	全国障害者スポーツ大会等
(3) 寄付金収入 ☆	434,000	434,000	0	日身連収益事業
(4) 諸収入金	355,000	296,968	58,032	駐禁除外標章手数料等
(5) 基金繰入 ☆	3,277,000	3,277,000	0	福祉創成基金・障害者スポーツ振興基金取崩し
(6) 退職積立金繰入	185,800	185,800	0	
収入合計 (A)	16,490,230	16,434,898	55,332	
2 事業活動支出				
(1) 運営費支出	2,766,800	1,540,650	1,226,150	
人件費 ☆	1,000,000	20,000	980,000	アルバイト賃金
会議費	400,000	369,100	30,900	
事務費	591,000	399,534	191,466	事務用品・役務費等
退職金	185,800	185,800	0	職員退職
諸支出金 ☆	590,000	566,217	23,783	日身連負担金等
(2) 事業費支出	13,623,430	12,249,948	1,373,482	
一般事業	3,650,000	2,273,818	1,376,182	
県身障福祉大会費 ☆	300,000	300,000	0	開催市実行委員会へ助成
青年部会対策費	30,000	30,000	0	
広報費	250,000	222,640	27,360	県身協だより年2回
全国会議等派遣費 ☆	300,000	243,590	56,410	
6地域福祉協議会 ☆	300,000	300,000	0	
市町村活動費	93,000	92,925	75	
地域福祉リーダー等研修会	50,000	145,773	▲ 95,773	研修会開催・テキスト作成
ねむのき祭り開催事業費 ☆	50,000	51,370	▲ 1,370	
障害者社会参加促進事業 ☆	1,737,000	432,129	1,304,871	
身障スポーツ基金運用事業 ☆	540,000	455,391	84,609	
補助事業 ☆	9,773,430	9,773,430	0	全国障害者スポーツ大会
委託事業	200,000	202,700	▲ 2,700	身障相談員強化事業(県委託)
(3) 予備費	100,000	8,750	91,250	
(4) 基金戻入	0	2,372,385	▲ 2,372,385	
(5) 特別損失支払	0	1,276,204	▲ 1,276,204	
支出合計 (B)	16,490,230	17,447,938	▲ 957,708	
当期収支差額 (A) - (B)		▲ 1,013,040		
前期繰越収支差額		2,395,363		
次期繰越収支差額		1,382,323		

※収入の部の差異の▲印は収入増を示し、支出の部の差異の▲は支出増を示す。

予算額は現計予算(補正予算)を示す。☆は平成26年度公益目的事業実施報告書の掲載科目

(単位:円)

平成27年度
一般会計
予算書

自 平成27年 4月 1日
至 平成28年 3月 31日

科 目	予 算 額	前年予算額	比較増減	備 考
1 事業活動収入				
(1) 会費収入	2,077,000	2,265,000	▲ 188,000	
(2) 補助金・委託金等	8,853,000	9,973,430	▲ 1,120,430	全国障害者スポーツ大会等
(3) 寄付金収入	450,000	434,000	16,000	日身連収益事業
(4) 諸収入金	385,000	355,000	30,000	駐禁除外標章手数料等
(5) 基金繰入	3,277,000	3,277,000	0	福祉創成基金・障害者スポーツ振興基金取崩し
(6) 退職積立金繰入	0	185,800	▲ 185,800	
収入合計	15,042,000	16,490,230	▲ 1,448,230	
支出の部				
(1) 運営費	2,388,000	2,766,800	▲ 378,800	
人件費	1,000,000	1,000,000	0	福祉基金 1,000,000
会議費	250,000	400,000	▲ 150,000	
事務費	548,000	591,000	▲ 43,000	
退職金	0	185,800	▲ 185,800	
諸支出金	590,000	590,000	0	
(2) 事業費	12,554,000	13,623,430	▲ 1,069,430	
一般事業	3,701,000	3,650,000	51,000	
県身障福祉大会費	300,000	300,000	0	
青年部会対策費	50,000	30,000	20,000	
広報費	250,000	250,000	0	
全国会議等派遣費	300,000	300,000	0	
地域福祉協議会活動費助成	300,000	300,000	0	
市町村活動費	124,000	93,000	31,000	
地域福祉リーダー等研修会	50,000	50,000	0	事業名変更
ねむのき祭り開催事業費	50,000	50,000	0	
障害者社会参加促進事業	1,737,000	1,737,000	0	事業名変更
障害者スポーツ振興費	540,000	540,000	0	スポ基金 540,000充当
補助事業	8,653,000	9,773,430	▲ 1,120,430	全国障害者スポーツ大会
委託事業	200,000	200,000	0	
(3) 予備費	100,000	100,000	0	
支出合計	15,042,000	16,490,230	▲ 1,448,230	

日身連会長交代のお知らせ



平成27年5月25日（月）に行われた日身連第1回定例評議員会において、日本身体障害者団体連合会の新しい会長が選任されました。
任期は平成27年6月1日～平成29年5月31日までです。

新会長 松井 逸郎（まつい いつろう）氏
所属団体 一般財団法人岐阜県身体障害者福祉協会会長

※写真左側

退任 嵐谷 安雄（あらしだに やすお）氏
所属団体 一般財団法人大阪府身体障害者福祉協会会長

※写真右側 相談役に就任

第60回日本身体障害者福祉大会みやざき大会が開催

第60回日本身体障害者福祉大会みやざき大会が平成27年5月25日（月）～26日（火）の日程で、シーガイアコンベンションセンター（宮崎県宮崎市）を会場として盛大に行われ、全国から約2500人集結し、青森県から25人が参加しました。

第1日目の5月25日（月）は、10時～12時で第1回定例評議員会が行われ、新しい新役員が選任されました。また13時から、政策協議で「障害者差別解消法と基本方針について」と題して基調講演が行われました。

第2日目の5月26日（火）は、10時から第1部式典が行われ、出席された河野俊嗣宮崎県知事より

ごあいさつがありました。今回の式典で会長表彰者として、本県からは、鶴賀晃副会長（青森市）が受賞されました。

続いて10時55分から第2部議事が始まり、日身連の平成26年度事業報告、平成27年度の事業計画について説明がありました。その後、大会宣言、大会決議がなされ満場の拍手で採択されました。

最後にお神楽などのアトラクションが行われ、無事に閉会となりました。

次回の開催は京都市が予定されています。

第60回 日本身体障害者福祉大会 みやざき大会

スローガン

- ・ 障害者差別解消法の理解啓発を図ろう
- ・ 日身連ならびに加盟団体組織体制の強化を図ろう

大会宣言

2020年オリンピック・パラリンピック東京大会を機に、障害者理解に関心が高まる今、ここ宮崎県において、全国から参加した多くの仲間とともに、第60回日本身体障害者福祉大会を盛大に開催することができた。

障害者権利条約批准から1年が経過した。日本身体障害者団体連合会は、障害者関連法制度が条約締結国としてふさわしく整備されるよう、障害当事者団体の視点から全力で取り組んできた。そうした障害者参加による議論が、障害者差別解消法の基本方針、障害者雇用促進法の差別禁止および合理的配慮の提供に関する指針の策定という実を結ばせることができた。

今後、障害者差別解消法が国民的な一層の理解のもと、差別解消に向けた具体的な取組みが実施され、さらに私たち障害者を含めた国民一人ひとりの自発的な取組みがなされるとともに、地域の実情に即した条例が全国に制定されることを期待する。

そして、障害の有無によって分けへだてられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生社会の実現をめざし、日本身体障害者団体連合会に結集する私たち障害者は、この機をのがさず、全国の会員ならびに加盟団体と連携し、すべての障害者と呼応し、障害者施策のさらなる前進と、すべての障害者に対する国民的理解と合意をめざし、一致団結し行動することを誓い、ここに宣言する。

大会決議

- 一、障害者権利条約にふさわしい施策を実現させよう
- 一、すべての自治体に障害者差別をなくすための条例を制定させよう
- 一、バリアフリー施策を一層充実させよう
- 一、国連障害者委員会へ日本から委員をおくりだそう
- 一、東日本大震災被災地の復興を着実に実行させよう



「全国身体障害者福祉大会参加の旅」in 宮崎県

スナップショット

